

Ako city life guide

赤穂

住むのに
ちようどいい
まち。

兵庫県 赤穂市

面積 126.85km²
 広ぼう 東西15.1km、南北15.4km
 人口(世帯数) 45,530人(20,552世帯)
 市の木・花 サクラ・ツツジ
 (2023年3月末現在)



教育機関

- 公立小学校 …… 10
- 公立中学校 …… 5
- 私立認定こども園 …… 1
- 私立保育所 …… 1
- 公立幼稚園 …… 10
- 公立保育所 …… 6
- 高等学校 …… 1
- 大学校 …… 1
- 特別支援学校 …… 1

赤穂市は東西南北それぞれ
 15kmの小さなまち。
 高い建物が少なく開放的です。



東有年・沖田遺跡公園



有年原・田中遺跡公園



牡蠣



生島

土地の なりたち



8000万年以上前の恐竜が栄えていた時代に、赤穂市付近には、大量の火砕流を噴出してカルデラをつくった火山があり、この火山が削られてなくなって火山の「底」が出てきたところ(コールドロン)に赤穂市があることが、平成28年に明らかになりました。この国内有数の大きさのカルデラは「赤穂コールドロン」と名付けられています。



坂越の町並み

■赤穂市の概要

赤穂市は、兵庫県の南西部、岡山県との県境に位置し、東は相生市、西は岡山県備前市、北は赤穂郡上郡町と接しているまちです。まちのほぼ中央を名水百選に選ばれた清流千種川が流れ、北には緑豊かな山々が連なり、南は海岸線が瀬戸内海国立公園の一角を占めているなど、風光明媚な自然を有しています。また、「忠臣蔵のふるさと」、「塩のまち」としても知られ、市内には赤穂城跡や赤穂義士ゆかりの史跡が数多く残っています。温暖な気候・風土の中、赤穂市は豊かな自然と貴重な歴史が調和しているまちです。

■気候・気象

赤穂市の気候は、瀬戸内海沿岸独特の温暖な気候。R4年の雨が降らなかった日は、338日程度。年間の総雨量は約754mmと雨量も少ない方です。年間平均気温は16.2℃。

(R4赤穂市統計書)

■産業

本市の産業は、農業・漁業、工業、商業に大別できます。農業は瀬戸内の温暖な気候を活かした水稻が主体で、その他には、みかん等の果樹栽培が行なわれています。漁業は近年「つくり育てる漁業」に力をいれており、中でも牡蠣養殖が盛んです。

産業別就業者数

第3次産業(サービス業)……………65.4%
第2次産業(製造業・建設業等)………32.3%
第1次産業(農業・林業・水産業等)…2.3%

(R2国勢調査)



赤穂城跡二之丸庭園



塩の国



赤穂の塩



日本遺産



赤穂城跡



花岳寺



大石神社



唐船サンビーチ



流下式塩田



息継ぎ井戸

今宮さん ご一家

医療施設が充実！

子育て中の親にとって、子どもの病気やけがは本当に心配です。そんな時、夜間・時間外にも対応してくれる病院があるので、いざという時安心です。



Q.1 赤穂に移住した理由 (きっかけ) と経緯

結婚当初、私の出身地の山口県に住んでいましたが、子どもが2人になり、上の子が幼稚園前に、妻の実家の岡山県備前市に住むことに決め、仕事を探したところ、隣の赤穂市の会社に就職。妻は、幼いころから赤穂には時々遊びに来ており、山や海が近くにあり、自然豊かでお店も充実しているので、子育てに良いと思っていったのと、家族全員が赤穂を気に入ったので、2011年に移住。

Q.2 実際に暮らしてみた印象、驚いたこと、イメージと違ったことは

最初に思っていたとおり、住みやすいところでした。水道料金が安いのは、驚きました。各地区に公園があるので、子育て環境が充実していると思います。近くに病院があり、夜間、時間外に対応してくれる病院もあるので助かっています。

Q.3 困っていること、不便さを感じることは

自転車で行ける範囲にお店があるので、不便さはないです。医療機関はたくさんあって安心ですが、耳鼻咽喉科の開業医が少ないので、あればいいなど。

Q.4 移住希望者の方へのメッセージ

赤穂は自然も多く、お店も充実しているので住みやすいです。赤穂の人達は、人柄のいい方が多いです。子育ても公園や行事などいろいろあるので安心してできます。

水道料金が安いのは驚きました

よく行くところ

野外活動センターや海浜公園には時々行って遊んだりしています。最近子どもが野球を始めたので、野球が出来る場所によく行きます。



お気に入りの景色

御崎の山から見える海の景色が好きです。とくに夕陽は日本の夕陽百選にも選ばれたほどの美しさ！季節ごとに様々な表情を見せる海を見ていると癒されます。



御崎の桜



城南緑地の桜

Spring



梅田さん ご一家

周りの人に恵まれ、
楽しく生活しています。

大きな災害もなく、
安全・安心なところが魅力です！



Q.1 赤穂に移住した理由
(きっかけ)と経緯

私達夫婦は、赤穂出身ではありません。私(夫)は、大阪育ち、赤穂市内にある大学に進学するため、赤穂で一人暮らしを始めました。赤穂市との縁はこの時からです。大学卒業後も、実家のある大阪に戻ることも視野に入れ、就職活動をしていましたが、自然と歴史豊かで、人も温かい赤穂の魅力に惹かれ、赤穂市内にある福祉関係の施設に就職しました。その後、結婚、子どもも生まれ、子育てをしていく中で、周りの環境も良く、ここから引越すというような考えはなく、下の子が小学校入学を機に、家を取得し、移住を決めました。

Q.2 実際に暮らしてみた印象、
驚いたこと、イメージと違ったことは

赤穂は、海や山が身近にあり、自然を体で感じる遊びができること、自然が多く残っているわりには、スーパーやドラックストア、医療機関や美容室などがいくつもあり、生活環境が整っています。また、現在は職場が神戸方面であることから、車通勤をしているのですが、高速(山陽自動車道)があるので、通勤時間もそれほどかかりませんし、苦になりません。

Q.3 困っていること、
不便さを感じることは

小さい子どもが遊ぶ公園は近くにありますが、小学校の中学年、高学年の子達が、野球をする公園があればいいと思います。近くの公園は、幼い子どもと一緒にだと、危ないなと思う時があるからです。



Q.4 移住希望者の方への
メッセージ

赤穂市は、兵庫県の南西端に位置し、気候も温暖で本当に過ごしやすい土地です。また、自然や歴史を身近に感じることができ、子育ての環境も充実しています。そして、何より人が温かく、安全・安心な街だと感じています。子育て世帯、定年退職後のセカンドライフにも最適な環境が整っていると思います。

車での移動より
自転車で！



「パン屋さん、雑貨屋さんによく行きます」と奥さん。「自転車に乗って買い物途中に、昔ながらのすてきなお店を見つけることも。そんな新しい発見がいっぱいあってうれしくなります」お散歩も気持ちいいですよ～



Summer

きらきら坂



兵庫県立赤穂海浜公園



野外活動センター

山田さん ご一家

ご地域付き合いも良好です。

子どもたちも、幅広い年代のご近所さんと触れ合っています。住んでみてとても良いところです。



Q.1 赤穂に移住した理由 (きっかけ) と経緯

私たちはかつて大阪市の中心部に住んでいましたが、便利な反面、自然が少なく、また近所付き合いもあまりなく、子どもを育てるにはあまり向いていないように思われました。それで子どもたちを自然に触れさせやすい環境で育てたいという理由から移住を検討したのですが、移住先の条件として、災害が比較的少ない場所、なおかつ海と山と川の3つが揃った場所という2点を挙げ、その結果赤穂が最有力候補に挙がりました。それから連休のタイミングに市が管理されているお試し住宅を何度も利用して、赤穂に足を運んで現地調査と住居探しを行いました。移住先は赤穂に決めた後のタイミングでしたが、ある雑誌で公表された暮らしやすさランキングで、子育て世帯にとって赤穂が近畿圏でナンバーワンになっていたことも後押しとなったと思います。

Q.2 実際に暮らしてみた印象、驚いたこと、イメージと違ったこと

赤穂は海に近いです、地元でとれた新鮮な魚介類を手軽に手に入れやすいイメージを持っていましたが、実際はそれほどでもないように思われました。近所のスーパー等も利用していますが、最近は定期的に隣の市(備前市)の漁港まで新鮮で安い生鮮品を求めて買い出しに行っています。

Q.3 困っていること、不便さを感じることは

大阪から引越越してきて驚いたのは、すぐ近くでも車を使って移動する方が多いためか、徒歩で買い物に出かけているところを目撃されて驚かれることが多いです。赤穂も他の地方都市と同様、車社会だと思いますが、都会の人の方がよっぽど歩いているということを知りました。マイカーも便利ですが、もう少しバスの本数を増やして頂けると嬉しいですね。

Q.4 移住希望者の方へのメッセージ

赤穂は海と山に囲まれていることもあって、よく閉鎖的なイメージをもたれているようです。地区によって状況は違うのかもしれませんが、少なくとも塩屋地区ではそのようなことはないと思います。移住を考えたきっかけは、子どもを自然に触れさせて育てることとともに、コミュニティと呼べるような、地域でのお付き合いのなかで子どもを幅広い年代の方々に会わせたいという目的もありました。この点は住んでみなければわからないので、引越す前は不安もありましたが、住んでみてとても良いところだと思います。最近子どもたちにご近所さんへのお使いをお願いしたりしていますし、お使い先のお宅で遊ばせてもらったりしています。

お気に入りの景色

街を一望できる場所が少ないですが、ピクニック公園から見る景色は、赤穂の街と、千種川、瀬戸の海に浮かぶ家島諸島や小豆島が見えていいところだと思います。



よく行くところ

子どもが大好きなのでよく図書館のお世話になっています。あと赤穂はジェラートなどのスイーツのお店が近隣の町よりも多いようです。昨年の夏は、移住者が頂ける商品券を利用してジェラートをよく頂きました。



Autumn

赤穂の祭り



雄鷹台山



ル・ボン国際音楽祭



赤穂八幡宮秋祭り



坂越の船祭



塩屋荒神社秋祭り



岡本さん ご夫妻

岡本 備 EATLES

兵庫県赤穂市加里屋 2059

▶ 11:00～16:00 月・木曜休
 ビートルズ文化博物館
 <サロン・ド・グラスオニオン>
 FaceBook・HomePage
 [ビートルズ文化博物館] で検索



Q.1 赤穂に移住した理由
(きっかけ)と経緯

母の介護の為帰郷。赤穂市を元気にして欲しいとの要請と、有志の方々の協力により築80年の古民家を改修。

2016年5月『ビートルズ文化博物館(サロン・ド・グラスオニオン)』を開館。「ビートルズがお好きな方も、そうでない方も」をモットーに、誰もが気楽に立ち寄ることができるところを目指して「サロン」とし、またここを芯に文化発祥の輪が広がっていくことを込め「玉ねぎ」をタイトルにしたビートルズの曲「グラスオニオン」を副タイトルとして名付ける。

また、2016年はビートルズ来日公演50周年にあたり、赤穂市立民俗資料館にて「ビートルズ来日50周年記念展」を2ヶ月間開催。翌2017年にも「ビートルズ・サイケデリック元年展」を続けて開催。

当館は『日本で唯一のビートルズ文化博物館』であり、全国に渡るテレビ、ラジオ新聞、雑誌など、ほぼすべてのメディアに取材を受けた。開館以来、全国からたくさんのお客様があり、当館が赤穂の新しい文化発祥の場として、赤穂市の知名度と文化都市としての認知が全国的になされたことの証左として自負。

全国に先駆けた、赤穂の観光及び、和と洋を併せ持つ文化的地方都市としての発展と、赤穂の地方創生と古民家再生の新しい展開に、今後とも協力したいと考えている。

Q.2 実際に暮らしてみた印象、驚いたこと、イメージと違ったことは

魚介類の美味しさは格別で、特に牡蠣は最高です。城内にあった母校が移転していたことには驚きましたが、赤穂城の敷地の大きさや大石神社が立派になっていて観光都市化、ここに当館の文化が加われば最高だと思っています。

Q.3 困っていること、不便さを感じることは

信号が少ない。よく利用する近所の橋に歩行者用の歩道が無くて怖い。市街地以外はバスが極端に少なく利用のしようがない。

Q.4 移住希望者の方へのメッセージ

目的を持って移住すること。移住の前に少しでも仮住まいしてみる。市の補助等については、担当者と綿密に打ち合わせをするなど、すべて自力でやる覚悟で移住計画を立てること。

赤穂市の空き店舗等活用事業を利用しました。



Winter



坂越の牡蠣



赤穂御崎の初日の出



みかん狩り



赤穂義士祭

西村さん ご夫婦

以前観光で来た際に「時間がゆったりと流れ、住んでみたい場所だなあ」と思いました。



Q.1 赤穂に移住した理由 (きっかけ) と経緯

二人とも大阪府出身、明石市に6年間住んでいる時に、朝来市に畑を借り、週末は朝来市で過ごすという生活をしてきた。定年を迎え、フリーで働く事になり時間的な余裕ができ、数年前から望んでいた「瀬戸内沿いでログハウス暮らし」を叶えようと、候補地をインターネットで探していたところ、赤穂市のホームページに行き当たった。赤穂市の空き家バンクで、希望に合う物件も見つかり、約3ヶ月後に明石市内のマンションから赤穂市に移住。

Q.2 実際に暮らしてみた印象、驚いたこと、イメージと違ったことは

まちおこしプロデューサーの淳一さんは、滋賀県米原市へ週2〜3回通う必要があり、「新快速でつながっていることが、おおきかった」と。近所の方が、関西から移住されている方も多いことや、フレンドリーな方が多く、すぐに親しめた。杉花粉症も、赤穂に住んでは症状がほとんど無い。(杉の木が少ない) 今年も特別だと思いましたが、それにしては赤穂の街中よりは寒いです。家の裏に、鹿や猿が出ることも：それはびっくりでした。

Q.3 困っていること、不便さを感じることは

今は不便さを楽しませてもらっているの、不便さを感じない。

Q.4 移住希望者の方へのメッセージ

瀬戸内海もあり、歴史のある町であり、医療も充実しているし、環境的に良い。健康を保つためには、食べ物、運動等々いろいろあるが、心の健康が何よりも大切だと思う。ここ赤穂は、全てが準備されている場所のような気がする。



薪割りも楽しみながら、暖炉でぼかぼか!



お試し暮らし住宅に滞在中、街中を巡り、「空が大きくて気持ちがいい」と環境にひかれた。

■ お試し暮らし住宅 (海浜町)



お試し暮らし住宅を利用し、実際の赤穂市の暮らしを体験してから移住された西村さんご夫妻。平成28年9月28日にオープンして以来、たくさんの方にご利用いただいています。利用後アンケートには、「住宅街にあり、周辺にはスーパー、病院などの施設も充実しているので、日常に近い暮らしができた」という回答が多いです。ぜひみなさんもお試し移住して赤穂の自然や生活を体感してみてくださいませんか。

施設の利用方法や予約状況は、(一社)あこう魅力発信基地のホームページからご確認ください。



■ 令和5年秋頃には、自然環境をより身近に感じることができる北部地域(有年地区)にもお試し暮らし住宅を開設予定です。



お気に入りの景色

御崎からみる海の景色が大好きです。山ツツジが咲くころの山が好きです。



桃井ミュージアム

赤穂御崎を眺めるカフェで静かな時間を過ごしながら、雲火焼(うんかやき)窯元 赤穂瀬戸内窯の現代作家の作品も楽しめます。



赤穂緞通

佐賀の銅島緞通、大阪の堺緞通と並び、日本三緞通の一つに数えられています。



赤穂雲火焼

幕末から明治時代にかけてつくられた夕焼け空を連想させる独特の文様が特徴の焼物です。

ほ め ～ る
グ ル ー プ 穂 愛 留



城明け渡しの後、大石内蔵助が仮住まいをした『おせと』での花見

「赤穂を愛し、留まる」穂愛留ほめりる

グループ穂愛留とは

「穂愛留」は、50～60歳代になつてから赤穂に移り住んだ人やUターンしてきた人などで構成しているグループで、皆さん、十分検討したうえで、終の棲家としてここがベストだと考えて赤穂を選んだ人ばかりです。赤穂を愛し、留まる、それがグループの名前の由来です。これまで見ず知らずだった人たちが互いに知り合う機会を得て、現在では大変楽しい交友関係を結んでいます。親睦を図るばかりでなく、新しく赤穂に定住することを考えておられる方たちを支援し、また赤穂をより住み良い町にしていこうという会です。

グループ穂愛留の活動とは

メンバー間の親睦と交友を深めるとともに、情報交換を行うために、月に一度の例会を持ち、メンバーないしは外部からお招きした方にスピーチをお願いして、それを基に活発な議論を楽しんでいます。また、食事会、見学会、花見会、観月会、女子会、小旅行、コンサート等を実施しています。さらに、バス停にベンチを設置したり、花を植えた小公園を作ったり、市に寄付したり、草木染めの暖簾を皆で作って赤穂情報産館に寄贈しました。又、赤穂に終の棲家をと考えておられる方たちの相談に、できる範囲でお応えする活動もしています。

定住希望者への支援

播州赤穂は、住み良いところとして全国的に良く知られており、移り住むことを検討しておられる方も多いかと思いますが、実際にはこの点はどうなのだろうかといういろいろな疑問を持たれることがあるのではないのでしょうか。そのような疑問に、住んでいる先輩として率直に感じたままをお伝えすることを、できる範囲で「LINE」やFAXでお答えする活動をしています。良いことばかりでなく、マイナスの情報も正直に申し上げるようになっています。

赤穂へのお誘い

温暖な気候・全国一安い水道代・恵まれた医療環境・充実した子育て環境・整った生涯学習環境・高齢者大学等自主的文化活動をサポートする公民館・循環バス・意外と近い京阪神（神戸70分・大阪90分）・自転車でもまれる市街地等魅力が多く存在します。又、市外から赤穂市への移住をお考えの方に実際の暮らしを実感していただくための宿泊施設「赤穂市お試し暮らし住宅」があります。『田舎暮らしの本』『住みたい田舎ベストランキング』でも高い評価を頂いた街でもあります。是非赤穂に定住される事をお勧めいたします。

穂愛留の連絡先等

ご質問やご相談は…Email homehru@shopping2.gmob.jp
WEB <http://shopping2.gmob.jp/homehru/>
「グループ穂愛留」をお願いします。

▶(一社)あこう魅力発信基地
☎ 0791-43-6931 FAX 0791-46-3400



穂愛留コンサート



市長とのミニ対話集会

まだまだあります

えーで 赤穂

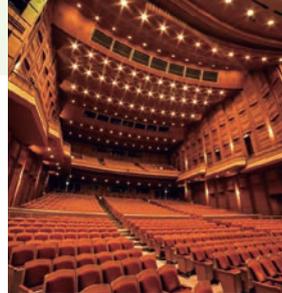


西播磨で唯一の
災害拠点病院・地域がん診療
連携拠点病院

赤穂市民病院

地域中核病院としての機能と快適性を備えた市立の赤穂市民病院は、高度・救急・専門医療などの治療技術の充実、快適な療養環境の確保、治療情報ネットワーク化などを図っており、全国どこでも質の高いがん診療が得られるように厚生労働省が指定する「がん診療連携拠点病院」にも指定されています。市内には病院5（いわゆる総合病院が2）、診療所（有床）2、診療所（無床）32、歯科医院が2あり、人口千人あたりの病床数は県下の水準を上回るなど、充実した医療環境で安心した医療が受けられます。さらに乳幼児等医療費は、中学3年生まで入院・外来とも無料（所得制限あり）とし、高校生等の入院医療費についても無料（所得制限あり）とすることで、子育て世代の経済的負担の軽減を図っています。

恵まれた医療環境



赤穂市文化会館
(ハーモニーホール)

ヨーロッパのコンサートホールの伝統を受け継ぎ、音響効果が素晴らしい施設です。年間通して各種催しが開催され、「身近に音楽が楽しめる」と市民の皆さんからも好評です。

えーで 赤穂



お城通り

波穏やかな瀬戸内海に面してまち全体がほぼ平坦なので、徒歩や自転車での移動も快適。また、公共・商業施設等は、JR播州赤穂駅と赤穂城跡とを結ぶ通称「お城通り」を中心とした、2km圏内にコンパクトにまとまっているので日常生活が大変便利です。

市街地フラット、お出かけも楽！

えーで 赤穂

千種川

全国の名水百選にも選ばれた清流千種川は、水量も豊かで、全国の中でも安い水道料金が赤穂の農業を支えています。水もとってもおいしいですよ。千種川が運ぶ土砂がたっぷり出した遠浅の海は、古くから塩づくりが発展する環境を生み出したほか、春には潮干狩りにぎわう場所となります。また千種川が播磨灘にそそぐ汽水域は、シラウオやシジミなど、千種川が運ぶミネラル豊かな海は、カキ、アナゴ、イカナゴなどの海の幸に恵まれています。



安い水道料金!!

赤穂の自然のシンボル



赤穂市立図書館

『光あふれるパークライブラリー』をコンセプトとし、自然光と吹き抜けによる明るく広い空間に、情報化やバリアフリー、授乳室の設置などの配慮をしています。また、公民館との連携による圖書の貸出や電子図書館の実施、ブックスタートによる絵本の配布やお話し会の催しなど、地域文化創造の拠点、次世代を担う子どもたちの成長の場、生涯学習支援施設としての役割を担っています。



赤穂市立図書館ホームページ <http://www.ako-city-lib.com/>
☎ 0791-43-0275 FAX 0791-43-6291



赤穂市立歴史博物館



赤穂市立民俗資料館

■空家活用支援事業

空家を住宅、事業所又は地域交流拠点として活用するために改修し、要件を満たす方へ「空家活用支援事業補助金」を交付します。

▶建設部 都市計画課 建築係 ☎0791-43-6827 FAX 0791-43-6892

■就農支援

認定新規就農者（原則50歳未満の要件を満たした方）に農業次世代人材投資資金を交付します。また、農地の相談、地域や関係機関との調整など、スムーズな就農を支援しています。

▶産業振興部 農林水産課 農林水産係 ☎0791-43-6840 FAX 0791-43-6892

●就労について…市内でのお問合せは…

・ハローワーク龍野 赤穂出張所

〒678-0232 赤穂市中広907-8 ☎0791-42-2376 FAX 0791-43-7908

・公益社団法人 赤穂市シルバー人材センター

〒678-0239 赤穂市加里屋822-2 ☎0791-43-7200 FAX 0791-43-4687

保留地

新たに整備された「まち」で
新生活をスタートしてみませんか？

土地区画整理事業において、新しく出来上がった宅地のうち、住宅建築等を目的に相手を選定せず広く一般に販売する土地を「保留地」と言います。保留地は、交通の便に優れた使い勝手が良い宅地となっており、さらに仲介手数料無料・上下水整備済のものも数多く販売しております。保留地の詳細については、赤穂市ホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。

赤穂市野中・砂子土地区画整理組合
赤穂市浜市土地区画整理組合
有年土地区画整理事業

<http://www.city.ako.lg.jp/chiiki/kukaku/documents/horyuchi.html>

▶建設部 区画整理課

☎ 0791-43-6829 FAX 0791-43-6892



赤穂の魅力

Enjoy!
Ako City Life.



赤穂市マスコット
キャラクター
陣たくん

えーで 赤穂



赤穂御崎

瀬戸内海国立公園に位置する御崎一帯は毎年桜が咲き誇り、海の青色とのコントラストが美しい赤穂を代表する花見の名所です。夏は景勝海岸での海水浴とキャンプ、秋冬は温泉と新鮮な海の幸料理と、一年中楽しめます。また、海岸線などのポイントも格好の魚釣場で、御崎から坂越浦へ7kmの海岸ドライブは、心ゆくまで瀬戸内の風情を味わうことができます。

えーで 赤穂



赤穂すこやかセンター

保健センター

赤ちゃんから高齢の方まで幅広い年齢層の市民の方を対象に健康づくりを支援しています。

子育て世代包括支援センター

妊娠から子育て期における相談やサービスを切れ目なく提供するための総合窓口を開設します。

えーで 赤穂



保育所

一時預かりや延長保育、給食は自園調理で実施しアレルギー除去食の対応も行っています。



幼稚園

預かり保育や、給食センターによる完全給食週5日を実施しています。

安心子育て

えーで 赤穂

豊富な公園



市内各地には、大小の公園（児童遊園125、都市公園50）が豊富にあり、のびのびと子育て出来る環境です。



兵庫県立赤穂海浜公園

瀬戸内海国立公園赤穂御崎の西、播磨灘に面したかつての広大な塩田跡につくられた、自然がメインのファミリーパークです。テニスコート、遊園地（わくわくランド）、オートキャンプ場、塩の国（塩田を復元・塩づくり体験可）などが整備されています。赤穂市立海洋科学館もこの中にあります。



児童館

年末年始を除いて、毎日10:00~17:00まで加里屋、塩屋、赤穂東及び坂越児童館を開館しています。遊びの指導などを行う指導員が配置されており、各館指定日には育児相談を実施するほか、年齢や季節に応じた体験活動（その他各館クラブ活動も実施）や絵本の貸し出しも行っています。

■赤穂すくすくキッズ（子育て応援ナビ）

子育て関連施設でのイベント情報の発信や、乳幼児予防接種の通知など子育てに役立つ情報が確認できます。

<https://www.city.ako.lg.jp/kenkou/kodomo/akosukusukukids.html>

赤穂市お役立ち情報

■移住支援事業（東京23区）

兵庫県が実施する就業支援事業・起業支援事業を利用し、東京23区より定住され要件を満たした方に補助金を交付します。

■空き家情報バンク

市内の空き家情報を、ホームページ等により紹介します。

■空き家情報バンク活用支援事業補助金

空き家情報バンク登録物件の購入者等が負担する仲介手数料及び引越し費用の一部を補助します。

■お試し暮らし住宅

市外に住所を有し、赤穂市への移住を希望される方に、実際の暮らしを体感していただくための宿泊施設です。

■移住調査宿泊費補助金

移住を検討されている方が移住調査（仕事・住居・生活環境等）を目的に市内宿泊施設を利用する場合、宿泊費の一部を補助します。

詳しくは… [赤穂市移住・定住サイト](https://www.city.ako.lg.jp/sumo/) 検索 <https://www.city.ako.lg.jp/sumo/>

▶（一社）あこう魅力発信基地 ☎0791-43-6931 FAX 0791-46-3400

■ていじゅうろう

東備西播定住自立圏（赤穂市、備前市、上郡町）圏域バス

■ゆらのすけ

市内循環バス

▶市長公室 企画政策課 企画係 ☎0791-43-6867 FAX 0791-43-6822

赤穂へのアクセス

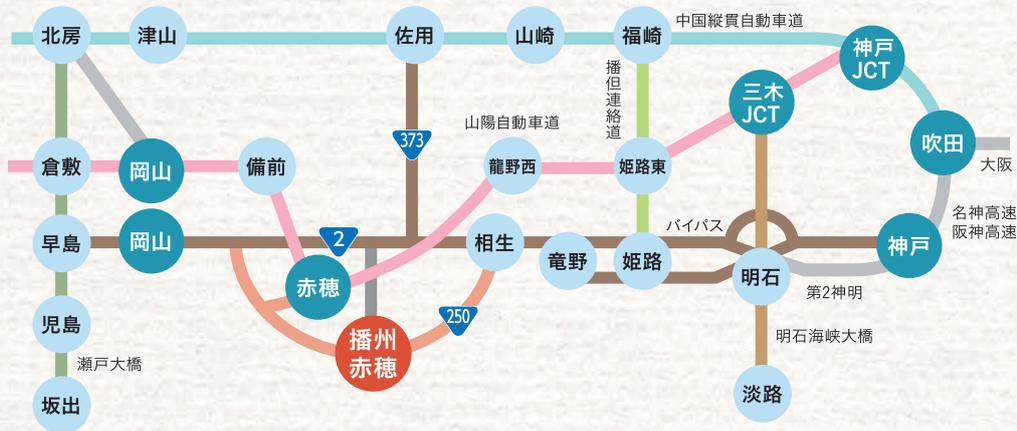
電車をご利用の場合



JR新大阪から
約90分

JR岡山から
約60分

お車をご利用の場合



大阪から
約90分
吹田IC 約20分
神戸JCT 約70分

瀬戸大橋から
約60分

■ 赤穂市ホームページ
<https://www.city.ako.lg.jp/>



■ あこう魅力発信基地ホームページ
<https://ako-mag.jp/>



■ 赤穂市公式LINE
<https://lin.ee/y0VX8Co>



■ 赤穂市移住・定住サイト
<https://ako-mag.jp/sumo/>



■ 赤穂市公式Instagram
<https://www.instagram.com/ako.city/>



■ 定住推進担当Instagram
https://www.instagram.com/eede_ako/



■ 赤穂市公式YouTube
https://www.youtube.com/channel/UCZOShc_sib2_s0oXkhmuGA



■ 広報あこうがスマホで見られます。
マチを好きになるアプリ「マチイロ」
https://machiuro.town/lp/hyogo_ako



■ 赤穂市公式Facebook
<http://www.facebook.com/city.ako/>



Ako city life guide | (一社)あこう魅力発信基地 |

〒678-0292 兵庫県赤穂市加里屋81番地 ☎0791-43-6931 FAX0791-46-3400 E-mail teiju@city.ako.lg.jp